

だい  
第 17 課

あに まも  
兄がくれたお守りです



にほん みやげ も い なに も い  
日本にお土産を持って行くとしたら、何を持って行きますか？

आप उपहार के रूप में जापान क्या लाएँगे?



1. ごめんください

Camdo+  
61

ひと いえ ほうもん きほんてき  
ほかの人の家を訪問したとき、基本的なあいさつをすることができる。

किसी के घर जाने पर बुनियादी अभिवादन का आदान-प्रदान कर सकते हैं।

1 かいわ き  
会話を聞きましょう。

संवाद को सुनें।

▶ トアンさんが福田さんに招待されて、福田さんの家を訪問しました。

तोआन-सान को फुकुदा-सान के घर आमंत्रित किया गया था।



(1) はじめに、スクリプトを見ないで会話を聞きましょう。 17-01

पहले, स्क्रिप्ट पर नज़र डाले बिना संवाद सुनें।

1. 福田さんの家族は、だれがいましたか。

फुकुदा-सान के परिवार के कौन-से सदस्य वहाँ थे?

かぞく  
家族

2. トアンさんは、お土産に何を渡しましたか。

तोआन-सान ने उपहार में क्या दिया?

みやげ  
お土産

3. トアンさんは、お土産を渡したあと、福田さんに何を聞きましたか。

उपहार देने के बाद, तोआन-सान ने फुकुदा-सान से क्या पूछा?

き  
聞いたこと

## (2) スクリプトを見ながら聞きましょう。🔊 17-01

संवाद को फिर से सुनें। इस बार, स्क्रिप्ट के साथ-साथ सुनें।

かいわ  
会話 1げんかん  
玄関で घर के दरवाजे पर

トアン : ごめんください。

ふくだ  
福田 : はい。

トアンさん、いらっしやい。ようこそ。さ、あ、上がって。

トアン : おじゃまします。

ふくだ つま  
福田 (妻) : こんにちは。ふくだ おく むすこ  
福田 : うちの奥さん。こっちは息子のタケル。

タケル : こんにちは。

ふくだ  
福田 : こちら、トアンさん。

トアン : はじめまして。トアンです。

ふくだ  
福田さんには、いつもお世話になっています。ふくだ つま  
福田 (妻) : こちらこそ、夫がお世話になっています。かいわ  
会話 2いま  
居間で बैठक कक्ष मेंふくだ चा  
福田 : お茶をどうぞ。

トアン : いただきます。

あのう、これ、ベトナムのコーヒーです。どうぞ。

ふくだ  
福田 : おお、ありがとう。

トアン : すみません。足をくずしてもいいですか?

ふくだ  
福田 : あー、どうぞ。楽にしてね。せわ  
お世話になっています

आप जो भी करते हैं उसके लिए आपका धन्यवाद।

じぶん みうち  
自分や身内とつき合いのある  
あいて つかい  
相手に使う感謝のことば

इस वाक्यांश का उपयोग आपके या आपके परिवार के परिचित व्यक्तियों की सराहना करने के लिए किया जाता है।

こちらこそ मैं भी।

あいて  
相手にあいさつや感謝のことば  
い  
を言われたときに返すことば

इस वाक्यांश का उपयोग दूसरे व्यक्ति के अभिवादन या सराहना की प्रतिक्रिया के रूप में किया जाता है।

かいわ  
会話 3

げんかん  
玄関で प्रवेश द्वार पर

トアン : 今日はごちそうさまでした。

たの  
楽しかったです。

ふくだ  
福田 : いえいえ、また来てね。

ふくだ つま  
福田 (妻) : いつでも遊びに来てください。

トアン : ありがとうございます。

おじゃましました。

ごちそうさまでした

भोजन के लिए धन्यवाद!

た  
食べ終わったときのあいさつ。また、  
しよくじ  
食事をふるまってくれた人に対して、  
あとから言うお礼のことは

भोजन करने के बाद आपको भोजन कराने वाले व्यक्ति का अभिवादन, या उनका आभार व्यक्त करना।

あ  
上がる अंदर आना | うちの～ मेरा/मेरी～ | おく  
奥さん पत्नी | むすこ  
息子 बेटा | あし  
足をくずす आराम से बैठना  
らく  
楽にする अपना ही घर समझिए | あそ  
遊びに来る आकर मिलिए



かたち ちゅうもく  
形に注目

(1) 次の表現は、訪問する人、訪問を受ける人のどちらが言いますか。○をつけましょう。

また、どんなときに使いますか。

मेहमान द्वारा किन अभिव्यक्तियों का उपयोग किया गया और मेज़बान द्वारा किनका उपयोग किया गया? सही जगह पर एक गोला खींचें। इन अभिव्यक्तियों का उपयोग कब किया गया?

	ほうもん ひと 訪問する人	ほうもん う ひと 訪問を受ける人	つか ばめん 使う場面
ごめんください			
いらっしゃい			
ようこそ			
おじゃまします			
おじゃましました			

(2) 形に注目して、会話をもういちど聞きましょう。🔊 17-01

उपयोग हुई अभिव्यक्तियों पर ध्यान दें और संवाद को फिर से सुनें।

## 2 ほかの人の家を訪問する場面の会話をしましょう。

इस तरह से बातचीत का अभ्यास करें मानों आप किसी के घर गए हैं।

### ① 玄関で

ごめんください。

いらっしゃい。どうぞ、上がってください。

おじゃまします。

### ② 居間で

お茶をどうぞ。

いただきます。

これ、ベトナムのコーヒーです。どうぞ。

ありがとうございます。

### ③ 玄関で

今日はごちそうさまでした。楽しかったです。

また来てくださいね。

ありがとうございます。おじゃましました。

(1) 会話を聞きましょう。  17-02  17-03  17-04

संवादों को सुनें।

(2) シャドーイングしましょう。  17-02  17-03  17-04

संवादों के पीछे-पीछे बोलें।

(3) ロールプレイをしましょう。

訪問する人と、訪問を受ける人になって話しましょう。

इस परिस्थिति का रोल-प्ले करें। एक व्यक्ति मेहमान का रोल करता है और दूसरा मेजबान का रोल करता है।



## 2. これ、お土産です

Can-do  
62

お土産を渡すとき、それは何か、どんなものか、簡単に説明することができる。

आप जो उपहार दे रहे हैं उसके बारे में कुछ सामान्य जानकारी दे सकते हैं।

### 1 ことばの準備

शब्दों के लिए तैयारी

#### 【お土産】

a. コーヒー



b. お茶



c. お酒



d. 調味料



e. お菓子



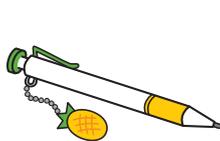
f. カップ



g. キーホルダー



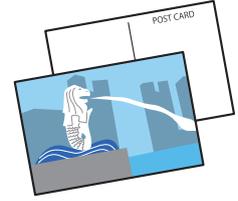
h. ペン



i. お守り



j. 絵葉書



k. 写真集



l. 飾り



m. 人形



n. Tシャツ



o. かばん/バッグ



(1) 絵を見ながら聞きましょう。 (17-05)

चित्रों की ओर देखते हुए सुनें।

(2) 聞いて言いましょう。 (17-05)

सुनें और शब्दों को दोहराएँ।

(3) 聞いて、a-o から選びましょう。 (17-06)

सुनें और a-o में से चुनें।

## 2 かいわ 会話を聞きましょう。

संवादों को सुनें।

▶ よにん ひと じぶん くに みやげ かし わた 4 人の人が、自分の国のお土産やお菓子を渡しています。

चार लोग अपने-अपने देश से लिए उपहार और मिठाइयाँ दे रहे हैं।

(1) わた 渡したものは何ですか。1 の a-o から 選びましょう。

हर व्यक्ति ने क्या दिया? 1 के a-o में से चुनें।

	① 魔よけ (ネパール) 17-07	② ナンプラー (タイ) 17-08	③ トウロン (フィリピン) 17-09	④ スラーソー (カンボジア) 17-10
なに 何?				

(2) もういちど聞きましょう。どんなものですか。( ) にことばを書きましょう。

संवादों को फिर से सुनें। कृपया खाली जगहों को भरकर बताएँ कि उपहार क्या है।

	① 魔よけ 17-07	② ナンプラー 17-08	③ トウロン 17-09	④ スラーソー 17-10
どんなもの?	かべ 壁にかける。 ( ) が はい 入って来ない。	りょうり タイ料理に使う。 ( ) から つく 作る。	フィリピンではとても ( )。 ( ) が はい 入っている。	( ) から つく 作る。 ちよつと ( )。

(3) ことばを確認して、もういちど聞きましょう。17-07 ~ 17-10

शब्दों को देखें और संवादों को फिर से सुनें।

プレゼント उपहार | (お) 米 ちあवल

~といたします ~ कहा जाता है



かたち ちゅうもく  
形に注目

(1) 音声を聞いて、<sup>おんせい き</sup> \_\_\_\_\_ <sup>か</sup>にことばを書きましょう。 17-11

रिकॉर्डिंग सुनें और खाली जगहों को भरें।

ネパールから \_\_\_\_\_ <sup>かざ</sup>飾りです。

タイ料理に \_\_\_\_\_ <sup>ちょうみりょう</sup>調味料です。

わたし \_\_\_\_\_ <sup>かし</sup>お菓子です。

お米から \_\_\_\_\_ <sup>しょうちゅう</sup>焼酎です。

<sup>みやげ</sup>お土産などを説明するとき、<sup>せつめい</sup> <sup>かたち</sup>どんな形を使っていましたか。 → <sup>ぶんぽう</sup>文法ノート ①

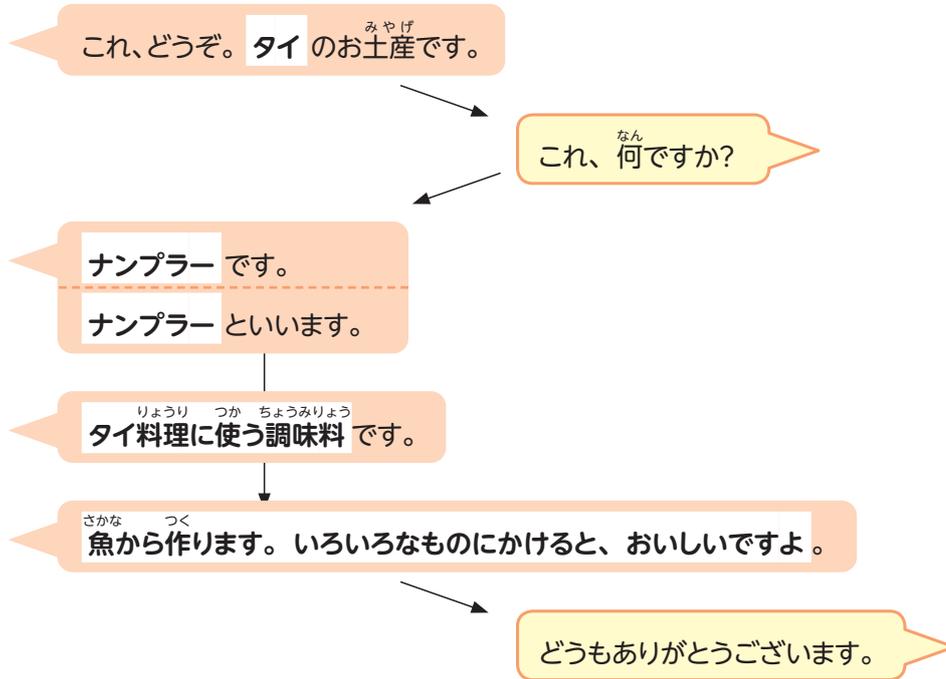
उपहार इत्यादि के बारे में बताने के लिए किस अभिव्यक्ति का उपयोग किया गया?

(2) <sup>かたち ちゅうもく</sup>形に注目して、<sup>かいわ</sup>会話をもういちど <sup>き</sup>聞きましょう。 17-07 ~ 17-10

उपयोग हुई अभिव्यक्तियों पर ध्यान दें और संवादों को फिर से सुनें।

### 3 じぶん くに みやげ せつめい 自分の国のお土産を説明しましょう。

अपने देश के उपहार का वर्णन करें।



#### (1) かいわ き 会話を聞きましょう。🔊 17-12

संवाद को सुनें।

#### (2) シャドーイングしましょう。🔊 17-12

संवाद के पीछे-पीछे बोलें।

#### (3) 2 の 4 つのものについて説明しましょう。

बातचीत 2 में बताए गए चार उपहारों के बारे में बताएं।

#### (4) ロールプレイをしましょう。

ひとり じぶん くに みやげ わた ひとり みやげ う と  
1人が自分の国のお土産を渡しましょう。もう1人は、お土産を受け取りましょう。

い いたいことばが にほんご でわからないときは、 しら 調べましょう。

इस परिस्थिति का रोल-प्ले करें। एक व्यक्ति एक उपहार देता है, और दूसरा व्यक्ति उसे लेता है। अगर आप ये नहीं जानते कि किसी बात को जापानी भाषा में क्या कहना है, तो वह पता करें।



### 3. たんじょうび とも 誕生日に、友だちにもらったんです

Can-do 63

自分の持ち物について、どこで買ったか、だれにもらったかなどを話すことができる。

अपनी चीज़ों के बारे में बात कर सकते हैं, उदाहरण के लिए, आपने उसे कहाँ खरीदा या आपको वह किसने दिया।

#### 1 かいわ き 会話を聞きましょう。

संवादों को सुनें।

▶ じぶん も もの について、よにん ひと はな  
自分の持ち物について、4人の人が話しています。

चार लोग अपनी-अपनी चीज़ों के बारे में बात कर रहे हैं।

#### (1) なに はな について話していますか。a-d からえら びましょう。

वे किस बारे में बात कर रहे हैं? a-d में से चुनें।

a. ピアス



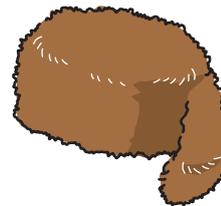
b. かばん



c. マグカップ



d. ぼうし  
帽子



	①  17-13	②  17-14	③  17-15	④  17-16
なに 何?				

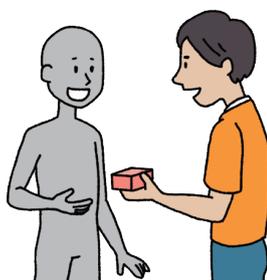
#### (2) もういちどききましよう。だれにもらいましたか。ア - エからえら びましよう。

संवादों को फिर से सुनें। हर व्यक्ति को किस व्यक्ति से उपहार मिला? अ-ए में से चुनें।

ア. お母さん



イ. お兄さん



ウ. 友だち



エ. 自分で買った



	①  17-13	②  17-14	③  17-15	④  17-16
だれに?				

(3) ことばを確認して、もういちど聞きましょう。🔊 17-13 ~ 🔊 17-16

शब्दों को देखें और संवादों को फिर से सुनें।

たんじょうび 誕生日 | じन्मदिन | おしゃれ (な) スタइलिश | すてき (な) अच्छा | 両親 両親 | माता-पिता  
 誕生日 | जन्मदिन | おしゃれ (な) | स्टाइलिश | すてき (な) | अच्छा | 両親 | माता-पिता  
 いいでしょう? अच्छा है न?



### かたち ちゅうもく 形に注目

(1) 音声を聞いて、\_\_\_\_\_にことばを書きましょう。🔊 17-17

रिकॉर्डिंग सुनें और खाली जगहों को भरें।

たんじょうび 誕生日に、とも 友だちに \_\_\_\_\_ んです。

これは、あに 兄が \_\_\_\_\_ お守りです。

❗ 「もらう」と「くれる」は、どう違うと思いますか。 → 文法ノート ② ③

मोराउ और कलर के बीच क्या अंतर है?

(2) 「母」と「お母さん」、「兄」と「お兄さん」は、どう使い分けていますか。

母 और お母さん के उपयोग होने, और 兄 और お兄さん के उपयोग होने के बीच क्या अंतर है?

A: これは、ミャンマーの母が作ったんです。

B: お母さんが作ったの?

A: これは、兄がくれたお守りです。

B: お兄さんは、今、インドネシア?

(3) 形に注目して、①②④の会話をもういちど聞きましょう。🔊 17-13 🔊 17-14 🔊 17-16

उपयोग हुई अभिव्यक्तियों पर ध्यान दें और संवादों ①, ②, और ④ को फिर से सुनें।

## (4) 聞いて言いましょう。

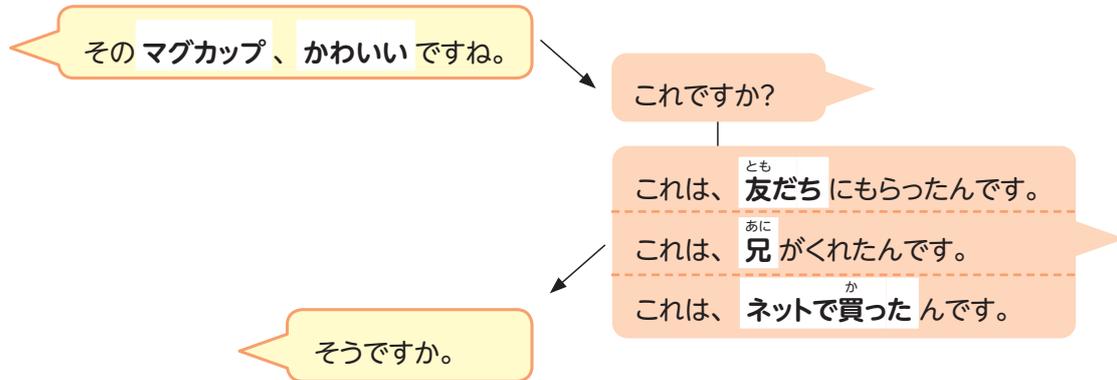
सुनें और शब्दों को दोहराएँ।

## 【家族】

自分の家族 <small>खुद का परिवार</small> 17-18	ほかの人の家族 <small>किसी दूसरे का परिवार</small> 17-19
ちち 父	とう お父さん
はは 母	かあ お母さん
あに 兄	にい お兄さん
あね 姉	ねえ お姉さん
おとうと 弟	おとうと 弟さん
いもうと 妹	いもうと 妹さん
こ 子ども	こ お子さん
むすこ 息子	むすこ 息子さん
むすめ 娘	むすめ 娘さん

## 2 お互いの持ち物について話しましょう。

एक दूसरे की चीजों के बारे में बात करना



## (1) 会話を聞きましょう。17-20 17-21 17-22

संवादों को सुनें।

## (2) シャドーイングしましょう。17-20 17-21 17-22

संवादों के पीछे-पीछे बोलें।

## (3) 1 の会話の内容で、練習しましょう。

1 की सामग्रियों का उपयोग करके बातचीत का अभ्यास करें।

## (4) お互いの持ち物について、自由に話しましょう。言いたいことばが日本語でわからないときは、調べましょう。

एक दूसरे की चीजों के बारे में खुलकर बात करें। अगर आप ये नहीं जानते कि किसी बात को जापानी भाषा में क्या कहना है, तो वह पता करें।



## 4. お礼のメール

Can-do  
64

家に招待してくれた人など、お世話になった人に、簡単なお礼のメールを書くことができる。

किसी को धन्यवाद देने के लिए, उदाहरण के लिए, आपको अपने घर आमंत्रित करने के लिए एक सामान्य ईमेल लिख सकते हैं।

### 1 お礼のメールを書きましょう。

एक धन्यवाद करने वाला ई-मेल लिखें।

▶ ほかの人の家を訪ねたあと、お礼のメールを書きます。

आप किसी के घर जाने के बाद धन्यवाद करने वाला ई-मेल लिख रहे हैं।

#### (1) 例を読みましょう。

निम्नलिखित उदाहरणों को पढ़ें।

(例)

The screenshot shows an email composition window. The 'To' field contains 'fukuda@...com', 'Cc/Bcc' is empty, and the 'Subject' is 'ありがとうございました'. The body text is in Japanese. On the right side, there are three callout boxes with arrows pointing to specific parts of the email text:

- The first callout box, labeled 'はじめのお礼' (Start of the thank-you), points to the first paragraph: '福田さん 今日ありがとうございます。日本のお宅におじゃましたのは初めてでしたから、とてもいい経験になりました。' (Fukuda-san, thank you very much today. Since it was my first time visiting your home in Japan, it was a very good experience.)
- The second callout box, labeled '具体的なエピソード' (Specific episode), points to the second paragraph: '料理もとてもおいしかったです。福田さんは料理がじょうずですね。こんど、天ぷらの作り方を教えてください。ごちそうさまでした。' (The food was also very delicious. Fukuda-san, you are really good at cooking. Next time, please teach me how to make tempura. Thank you for the meal.)
- The third callout box, labeled '結び' (Closing), points to the final sentence: 'ご家族にもよろしくお伝えください。トアン' (Please say hello to your family. Toan)



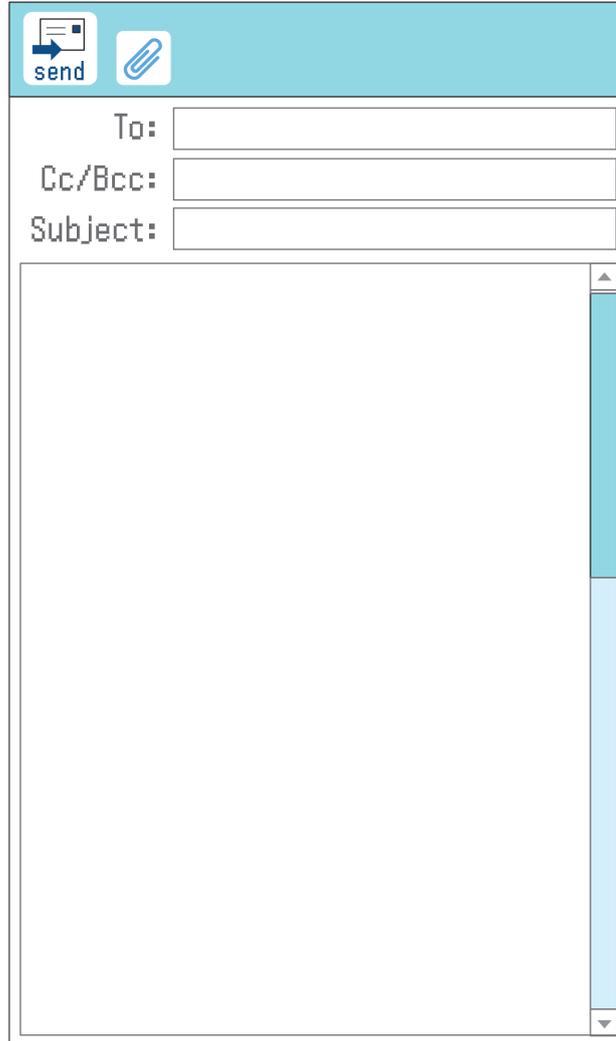
大切なことば

お宅 へ | おじゃまする | 誰かの家へ行く | 経験 経験

よろしくお伝えください | どうか私の感謝を伝えてください

(2) だれかの家に招待されて行ったという設定で、例のメールを参考にして、お礼のメールを書きましょう。

आपको किसी के घर आमंत्रित किया गया है। पिछले ई-मेल को एक उदाहरण के रूप में उपयोग करते हुए एक धन्यवाद करने वाला ई-मेल लिखें।



ちょうかい  
聴解スクリプト

## 2. これ、お土産です

① 17-07

A: これ、お土産です。

B: あ、ありがとうございます。

A: ネパールから持って来た飾りです。

B: へー。

A: これは、魔よけです。壁にかけると、悪いものが入って来ません。

B: そうなんですか。

② 17-08

A: あのう、これ、どうぞ。

B: あ、どうも。これ、何?

A: ナンプラーです。タイ料理に使う調味料です。魚から作ります。

B: へー。

A: いろいろなものにかけて、おいしいですよ。

B: ありがとう。今度、使ってみるね。

③ 17-09

A: これ、私が作ったお菓子です。みなさん、食べてください。

B: わー、ありがとう。

A: トウロンといいます。フィリピンではとても有名です。バナナが入っています。

B: へー。いただきます。うん、おいしい!

④ 17-10

A: 先生、お酒、好きですね?

B: うん、大好きだけど……。

A: これ、スラーソーです。カンボジアのお酒です。先生にプレゼントです。

B: え、いいの?

A: お米から作った焼酎です。

B: へー、焼酎、大好き。ありがとう。

A: ちょっと強いですから、飲みすぎないでくださいね。

3. たんじょうび とも  
誕生日に、友だちにもらったんです①  17-13

A: そのパンダのマグカップ、かわいいですね。

B: あ、ありがとうございます。

A: 中国から持って来たんですか?

B: はい。誕生日に、友だちにもらったんです。

A: そうですか。

②  17-14

A: そのかばん、いいね。

B: そうですか? ありがとうございます。

A: 日本で買ったの?

B: これは、ミャンマーの母が作ったんです。

A: お母さんが作ったの? すごいね。

③  17-15

A: その帽子、あったかそうだね。

B: いいでしょう? これは、モンゴルの帽子です。

A: へー。モンゴルから持って来たの?

B: いえ、日本でネットで買ったんです。

A: ふーん、おしゃれだね。

④  17-16

A: そのピアス、すてきですね。

B: あ、これは、兄がくれたお守りです。

A: へー、お守りですか。お兄さんは、今、インドネシア?

B: はい。両親といっしょに、バリに住んでいます。

A: そうなんですか。

# 漢字のことば

## 1 読んで、意味を確認しましょう。

निम्नलिखित कांजी शब्दों को पढ़ें और उनका मतलब पता करें।

とう お父さん	お父さん	お父さん	おとうと 弟	弟	弟
かあ お母さん	お母さん	お母さん	いもうと 妹	妹	妹
あに 兄	兄	兄	おっと 夫	夫	夫
にい お兄さん	お兄さん	お兄さん	つま 妻	妻	妻
あね 姉	姉	姉	りょうしん 両親	両親	両親
ねえ お姉さん	お姉さん	お姉さん			

## 2 \_\_\_\_\_の漢字に注意して読みましょう。

निम्नलिखित को पढ़ें और \_\_\_\_\_ वाली कांजी पर ज्यादा ध्यान दें।

- ① 夫にプレゼントをもらいました。
- ② お兄さんはお元気ですか?
- ③ 国から、弟と妹が遊びに来ました。
- ④ 両親は、兄といっしょに住んでいます。
- ⑤ A: このお菓子、姉が作ったんです。  
B: お姉さん、すごいですね。
- ⑥ お父さん、お母さんによろしくお伝えください。
- ⑦ いつも妻がお世話になっています。

## 3 上の \_\_\_\_\_のことばを、キーボードやスマートフォンで入力しましょう。

ऊपर \_\_\_\_\_ में दिए शब्दों को कीबोर्ड या स्मार्टफोन की मदद से टाइप करें।

ぶんぽう  
文法ノート

1

V (サダ-<sup>ふつうけい</sup>普通形) +N ②

ネパールから持<sup>も</sup>っ<sup>き</sup>て<sup>かざ</sup>来た飾<sup>かざ</sup>りです。

यह नेपाल से लाया हुआ सजावटी सामान है।

- इस अभिव्यक्ति का उपयोग सीमित संज्ञाओं का उपयोग करके समझाने के लिए किया जाता है। इस उदाहरण में, इसका उपयोग व्यक्ति को दिए जा रहे उपहार के बारे में उसे बताने के लिए या आपसे आपकी चीजों के बारे में पूछे जाने पर किया जाता है।

- पाठ 15 में जैसे उदाहरणों को शामिल किया गया है जिनमें सीमित की जाने वाली संज्ञा, 薬, स्पष्टीकरण देने वाले वाक्य का विषय है जैसे कि せきを抑える薬 (खाँसी कम करने के लिए दवाई)। इस पाठ में जैसे उदाहरणों को शामिल किया गया है जिनमें सीमित की जाने वाली संज्ञा, 飾り, स्पष्टीकरण देने वाले वाक्य का कर्म है।

これは、飾りです。(यह एक सजावटी सामान है।) + 私は、この飾りをネパールから持<sup>も</sup>っ<sup>き</sup>て<sup>かざ</sup>来ました。(मैं यह सजावटी सामान नेपाल से लाया था/लाई थी।)

→ これは、ネパールから持<sup>も</sup>っ<sup>き</sup>て<sup>かざ</sup>来た飾りです。(यह नेपाल से लाया हुआ सजावटी सामान है।)

- इस उदाहरण में, स्पष्टीकरण देने वाला वाक्य 持<sup>も</sup>っ<sup>き</sup>て<sup>かざ</sup>来ました है, और क्रियाएँ भूतकाल में हैं। भूतकाल के और सकारात्मक घटनाओं के बारे में बताने वाले सादे-रूप टा-रूप वाली क्रियाएँ हैं। यहाँ 持<sup>も</sup>っ<sup>き</sup>ते<sup>かざ</sup>ました के टा-रूप 持<sup>も</sup>っ<sup>き</sup>ते<sup>かざ</sup>ता का उपयोग किया गया है।

- उपहार देते समय आमतौर पर उपयोग होने वाली अभिव्यक्तियाँ (私) が 作<sup>つく</sup>った N (N जिसे मैंने बनाया), ~ か ら 持<sup>も</sup>っ<sup>き</sup>ते<sup>かざ</sup>ता N (N जिसे मैं ~ लेकर आया/आई), और ~ か ら 買<sup>か</sup>त्ता N (N जिसे मैंने ~ से खरीदा) हैं।

• 名詞を修飾して説明するときの言い方です。ここでは、お土産などを人に渡したり、自分のものについて質問されたりしたときに、それについて説明するときに使っています。

• 第 15 課では「せきを抑える薬」のように、修飾される名詞「薬」が、説明する文の主語になっている場合を勉強しました。この課では、次のように、修飾される名詞「飾り」が、説明する文の目的語になっている場合を扱います。

「これは、飾りです。」 + 「私は、この飾りをネパールから持<sup>も</sup>っ<sup>き</sup>て<sup>かざ</sup>来ました。」

→ 「これは、ネパールから持<sup>も</sup>っ<sup>き</sup>て<sup>かざ</sup>来た飾りです。」

• ここでは、説明する文が「持<sup>も</sup>っ<sup>き</sup>て<sup>かざ</sup>来ました」と、動詞が過去の言い方になっています。過去・肯定を表す動詞の普通形はタ形です。そこで、「持<sup>も</sup>っ<sup>き</sup>て<sup>かざ</sup>来ました」のタ形「持<sup>も</sup>っ<sup>き</sup>て<sup>かざ</sup>来た」を用います。

• お土産を渡すときによく使われる表現として、「(私) が 作<sup>つく</sup>った N」「~ か ら 持<sup>も</sup>っ<sup>き</sup>ते<sup>かざ</sup>ता N」「~ か ら 買<sup>か</sup>त्ता N」などがあります。

**【例】** ▶ A : 私 が 作<sup>つく</sup>った 料理です。よかったら、どうぞ。  
यह एक पकवान है जिसे मैंने बनाया है। अगर आपकी इच्छा हो तो कृपया खा कर देखें।

B : いただきます。

धन्यवाद।

▶ これ、北海道 で 買<sup>か</sup>त्ता バターです。おいしいですよ。

यह होक्काइदो से खरीदा हुआ मक्खन है। यह स्वादिष्ट है।

◆ **विनम्र-रूप/सादा-रूप (क्रियाएँ: भूतकाल) 丁寧形・普通形 (動詞: 過去)**

	विनम्र-रूप 丁寧形 (V-ました)	सादा-रूप 普通形 (タ-रूप タ形)
1 グループ	か 買いました	か 買った
2 グループ	た 食べました	た 食べた
3 グループ	しました き 来ました	した き 来た

सादे-रूप में भूतकाल (सकारात्मक) टा-रूप ही होता है।  
 過去・肯定の普通形はタ形と同じです。

## ②

【 **व्यक्ति <sup>ひと</sup>人**】に【 **चीज़ <sup>もの</sup>物**】をもらいます

このマグカップ、<sup>たんじょうび</sup>誕生日に、<sup>とも</sup>友だちにもらったんです。

यह मग मुझे मेरे एक दोस्त ने मेरे जन्मदिन पर दिया था।

- もらいます (もらう) का उपयोग यह बताने के लिए किया गया है कि आपने किसी से कोई चीज़ प्राप्त की। इस उदाहरण में, इसका उपयोग जन्मदिन के उपहार इत्यादि के बारे में बात करने के लिए हुआ है।
- <sup>とも</sup>友だちにもらったんです के प्रत्यय **に** का मतलब **から (से)** के समान ही है। आप <sup>とも</sup>友だち**から**もらったんです भी कह सकते हैं।
- 「もらいます (もらう)」は、だれかから何かを受け取ることを表します。ここでは、誕生日などにもらったプレゼントについて話すときに使っています。
- 「友だちにもらったんです。」の助詞「**に**」は、「**から**」と同じ意味で、「友だち**から**もらったんです。」と言うこともできます。

【例】▶ A : <sup>ことし</sup>今年の<sup>たんじょうび</sup>誕生日に、<sup>なに</sup>何かもらいましたか?

क्या आपको इस साल अपने जन्मदिन पर कुछ मिला?

B : <sup>おち</sup>父に<sup>とけい</sup>時計をもらいました。

पिताजी से एक घड़ी मिली।

3

【<sup>ひと</sup> 人】が【<sup>もの</sup> 物】をくれます

これは、<sup>あに</sup>兄が<sup>まも</sup>くれたお守りです。

यह मेरे भाई का दिया हुआ ताबीज़ है।

- くれます (くれる) का उपयोग तब होता है जब कोई व्यक्ति आपको कोई चीज़ देता है।
- जैसा कि ऊपर उदाहरण में बताया गया है, <sup>ちち</sup>父が<sup>たんじょうび</sup>誕生日に<sup>ちち</sup>くれました का प्रत्यय <sup>ちち</sup>が देने वाले के बारे में बताता है। <sup>ちち</sup>父が<sup>ちち</sup>くれました का मतलब है कि मेरे पिताजी ने मुझे यह दिया। आप <sup>わたし</sup>私に (मुझे) न कहकर इसे हटा सकते हैं क्योंकि इसका मतलब साफ है।
- 「くれます (くれる)」は、ほかの人が自分に何かをくれる／与えることを表します。
- 下の例の「父が誕生日にくれました。」の助詞「が」は、送り手を示します。「父がくれました」は、「父が私にくれました」の意味ですが、「私に」は言わなくてもわかるので言いません。

<sup>れい</sup>【例】▶ A : <sup>とけい</sup>その時計、すてきですね。

यह घड़ी बहुत अच्छी है।

B : <sup>ちち</sup>父が<sup>たんじょうび</sup>誕生日に<sup>わたし</sup>くれました。

मेरे पिताजी ने मुझे यह मेरे जन्मदिन पर दिया।



## ● お守り まも ओमामोरी (ताबीज)

जापानी ताबीज तीर्थस्थानों और मंदिरों में खरीदे जा सकते हैं। ताबीजों के कई अलग-अलग प्रकार होते हैं जो अलग-अलग मन्त्रों या मनोकामनाओं के लिए होते हैं। उदाहरण के लिए: 家内安全 (मेरी प्रार्थना है कि मेरा परिवार सुरक्षित जीवन जीए!), 学業成就 (उम्मीद है कि मैं परीक्षा में पास हो जाऊँ!), 商売繁盛 (उम्मीद है कि मुझे बिज़नेस में सफलता मिले!), और 恋愛成就 (उम्मीद है कि मैं प्यार में सौभाग्यशाली रहूँ!)। कुछ लोग सुंदर रंगों और डिज़ाइन वाले ताबीज सोविनियर के रूप में खरीदते हैं। ऐसा माना जाता है कि ताबीज को लंबे समय तक पहनना अच्छी बात नहीं है। जब आपकी मन्त्र या मनोकामना पूरी हो जाए, आपको वह ताबीज उस तीर्थस्थान या मंदिर को लौटा देना चाहिए जहाँ से आपने वह लिया हो। फिर, ओरैमाइरी करें, जिसका मतलब तीर्थस्थान या मंदिर को धन्यवाद देना है।



日本のお守りは、神社やお寺で買うことができます。願いの種類によって、「家内安全 (家族が無事に暮らせませうに!)」「学業成就 (試験や受験に合格しますように!)」「商売繁盛 (商売がうまくいきますように!)」「恋愛成就 (恋愛がうまくいきますように!)」など、さまざまな種類があります。最近では、色やデザインのかわいいお守りをお土産として買う人もいますが、お守りを長い間ずっと持っているのはよくないことと考えられています。願いが叶ったときは、その神社やお寺にお守りを返して「お礼参り」をしましょう。

## ● 家族の呼び方 かぞく よ かの परिवार के सदस्यों का उल्लेख कैसे करें

जापानी भाषा में, पिता (चिचि या ओतोसान) और माता (हाहा या ओकासान) के लिए अलग-अलग शब्द उपयोग किए जाते हैं। यहाँ बताया गया है कि शब्दों का उपयोग कैसे करें: आप चिचि (पिता) और हाहा (माता) का उपयोग अपने खुद के परिवार के लिए करते हैं और ओतोसान (पिता) और ओकासान (माता) का उपयोग दूसरे व्यक्ति के परिवार के बारे में बात करने के लिए करते हैं। हालाँकि, उनका उपयोग स्थिति, वक्ता की उम्र और अन्य चीज़ों के आधार पर होता है। औपचारिक स्थितियों में इन शब्दों का उपयोग पहले बताया गए तरीके से करें। उदाहरण के लिए, कार्यस्थल में या किसी अधिक उम्र के व्यक्ति से बात करते समय। अनौपचारिक स्थितियों में, जैसे कि दोस्तों के साथ, या जब वक्ता एक स्टूडेंट हो, वक्ता खुद के माता-पिता के लिए ओतोसान या ओकासान का उपयोग करेगा। साथ ही, वे अपने से ज़्यादा उम्र के भाई-बहन के लिए ओनीसान (बड़ा भाई) या ओनेसान (बड़ी बहन) का उपयोग करेंगे। उदाहरण के लिए, आप किसी युवा पेशेवर एथलीट को टेलीविज़न इंटरव्यू के दौरान अपने खुद के पिता के लिए ओतोसान (पिता) का उपयोग करते देख सकते हैं। जब आप किसी युवा जापानी व्यक्ति से परिवार के सदस्यों के बारे में बात करते समय ओतोसान, ओकासान, ओनीसान, या ओनेसान सुनते हैं तो ध्यान में रखें कि वे किसके परिवार के बारे में बात कर रहे हैं।

कृपया याद रखें कि परिवार में अपने से कम उम्र के किसी व्यक्ति की बात करते समय -सान (सम्मानजनक शब्द) का उपयोग नहीं करना है। उदाहरण के लिए, ओतोतो (छोटा भाई), इमोटो (छोटी बहन), मुसुको (बेटा), या मुसुमे (बेटी)।

日本語では、父親・母親を表すことばに、「父・母」と「お父さん・お母さん」と、異なる言い方があります。使い分けは、「自分の家族」の場合は「父・母」、「ほかの人の家族」の場合は「お父さん・お母さん」と一般的に説明されますが、実際には、場面のフォーマリティーや、話者の年齢などによって、使い分け方が異なります。仕事などのフォーマルな場合や、目上の人と話す場合は、前述のような使い分けがされますが、友だち同士などインフォーマルな場合や、特に話者が学生などの若い世代の場合は、自分の親について話すときも「お父さん・お母さん・お兄さん・お姉さん」が使われることも多くなっています。例えば、若いオリンピック選手が、試合後のインタビューで、自分の親のことを「お父さん」のように呼んでいる場面もしばしば見られます。若い日本人が「お父さん・お母さん・お兄さん・お姉さん」などのことばを使っているのを聞いたら、それはだれの家族のことを言っているのか、ちょっと考えてみましょう。

ただし、自分よりも下の人を表すことば (弟・妹・息子・娘など) には、「さん」を付けた形を自分の家族に対して使うことはありません。